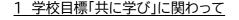
中野市立豊田中学校 令和4年度 学校評価アンケートまとめ

〈2022年12月実施〉



①お子さんは授業が分かり、学習内容を理解していると思いますか。

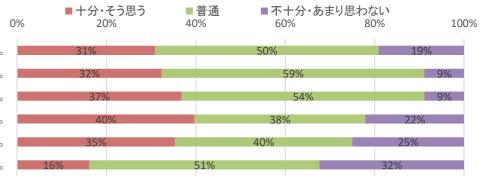
②参観された授業で、お子さんは「やる気」をもって取り組んでいましたか。

③教師はわからない時、丁寧に教えたり説明していると思いますか。

④お子さんは、自分からすすんで授業や家庭学習に取り組んでいますか。

⑤お子さんは、時間や期日を意識して計画的に行動していますか。

⑥お子さんは、「我が家のルール」を守ってインターネット等を活用していますか。



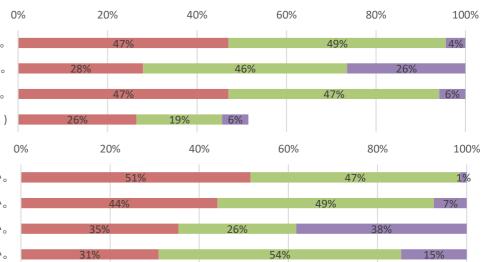
2 学校目標「共にはげみ」に関わって

⑦お子さんは清掃や奉仕活動に、一所懸命取り組めたと思いますか。

⑧お子さんは、進路を意識した生活をしていると思いますか。

⑨お子さんは職業体験学習や先輩の話を聞く会等、進路学習に一所懸命取り組めたと思いますか。

⑩お子さんは、部活動に参加し、熱心に活動していますか。(いましたか。)



3 学校目標「心を磨く」に関わって

⑪お子さんは挨拶ができていると思いますか。

(12)クラスで、命や人権の大切さを学んでいることが伝わってきますか。

(3)「わくわくタイム」について家庭で話題になることがありますか。

④小学校と中学校の連携はうまくとれていると思いますか。

〈考察・来年度にむけて〉

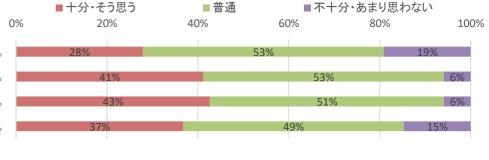
- ○項目「共に学び」の設問②、③では、例年、「十分・そう思う」「普通」の評価が大半を占めており、学校での授業については、おおむね良い評価をいただいている。
- 〇設問7の「清掃・奉仕活動への取り組み」では、半数近くの家庭から「十分」の評価をいただいており、本校が清掃やふるさと清掃に取り組んできた姿が、反映されていると思われる。
- △「共に学び」の設問①の「学習内容を理解している」については「不十分・あまり思わない」の評価がやや多くなる。また、設問④や⑤の「家庭学習」や「計画的に行動している」の項目で「不十分」と回答する家庭もあり、引き続き授業改善・学力向上に努めるとともに、家庭学習のあり方や課題を含め、生徒が自らすすんで学習に取り組めるような指導を検討していきたい。
- △設問⑧の「進路を意識した生活」は、「不十分」が 26%と多めである。ただし、進路選択を控えた3年生と他学年では差があり、学年上がるにつれて「不十分」の評価は減っていく。3年間を通して最終的に自らの進路選択ができればよいが、体験活動等を通して、早い段階から自分の将来に対する意識を持たせていきたい。

4 生徒指導について

⑥お子さんは、何か問題や困ったことをすぐに先生方に相談していると思いますか。 ①学校と保護者の連絡は、いつも円滑にとれていると思いますか。

®お子さんに対して、教職員が行う生徒指導や支援は適切だと思いますか。

(19)この1年間でお子さんの生活態度・意欲は向上したと思いますか。



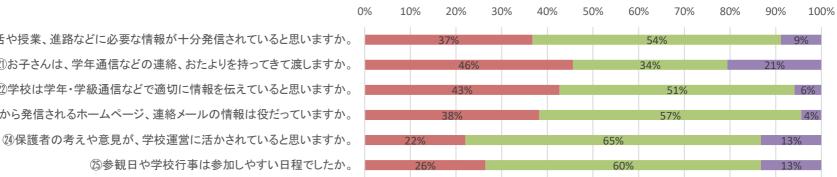
5 情報公開について

②生活や授業、進路などに必要な情報が十分発信されていると思いますか。 ②お子さんは、学年通信などの連絡、おたよりを持ってきて渡しますか。

②学校は学年・学級通信などで適切に情報を伝えていると思いますか。

②学校から発信されるホームページ、連絡メールの情報は役だっていますか。

② 参観日や学校行事は参加しやすい日程でしたか。



〈考察・来年度にむけて〉

○生徒指導、情報公開については、いずれも昨年度より評価が上がってきている。学級通信や学年通信等の連絡だけでなく、機をとらえた生徒個々への対応 や、家庭に対して丁寧に連絡をとってきた結果と思われる。今後も全職員で生徒・保護者の声に耳を傾け、信頼関係のある学校つくりを進めていきたい。 △設問⑩「生活熊度・意欲の向上」については、学年が上がるほど「十分」の評価が上がっており、設問⑧の「進路を意識した生活」と同様、やはり進路選択を身

〈保護者の方から寄せられたご意見〉

- ・見守り当番をしていて感じるのですが、挨拶のできない牛徒がここ数年で増えていると感じます。こちらから声をかけると、やっと小さな声で挨拶をすると いう感じの子が多いのが残念に思っています。
- ・一部の子どもたちだけが活躍できる学校ではなく、一人一人が活躍でき、充実した生活が送れるような学校にしてもらいたい。
- ・テスト勉強の什方について、人それぞれやり方は違うと思いますが、やり方を紹介したり勧めてもらえたりすると嬉しいです。

〈コミュニティスクール委員会でのご意見〉

- ・タブレット端末の活用も大切だが、活字離れが懸念される。朝の10分間読書の時間や書く時間を大事にしてほしい。また、タブレット端末ではできない五感 で学ぶ体験学習等も大切にしてほしい。
- ・中学生には、宿題+αの学習を進めてもらいたい。苦手なところやさらに伸ばしたいところを自分で計画立てて進められると良いと思う。

近に控えることで生活面での向上にもつながると考えられる。先輩の良き姿を後輩にアピールできるような場面を多く設けていきたい。

・ここ3年ほど、マスクをしているせいか、子どもたちの挨拶が元気ないと感じる。地域の大人から子どもたちへ声をかけていきたい。